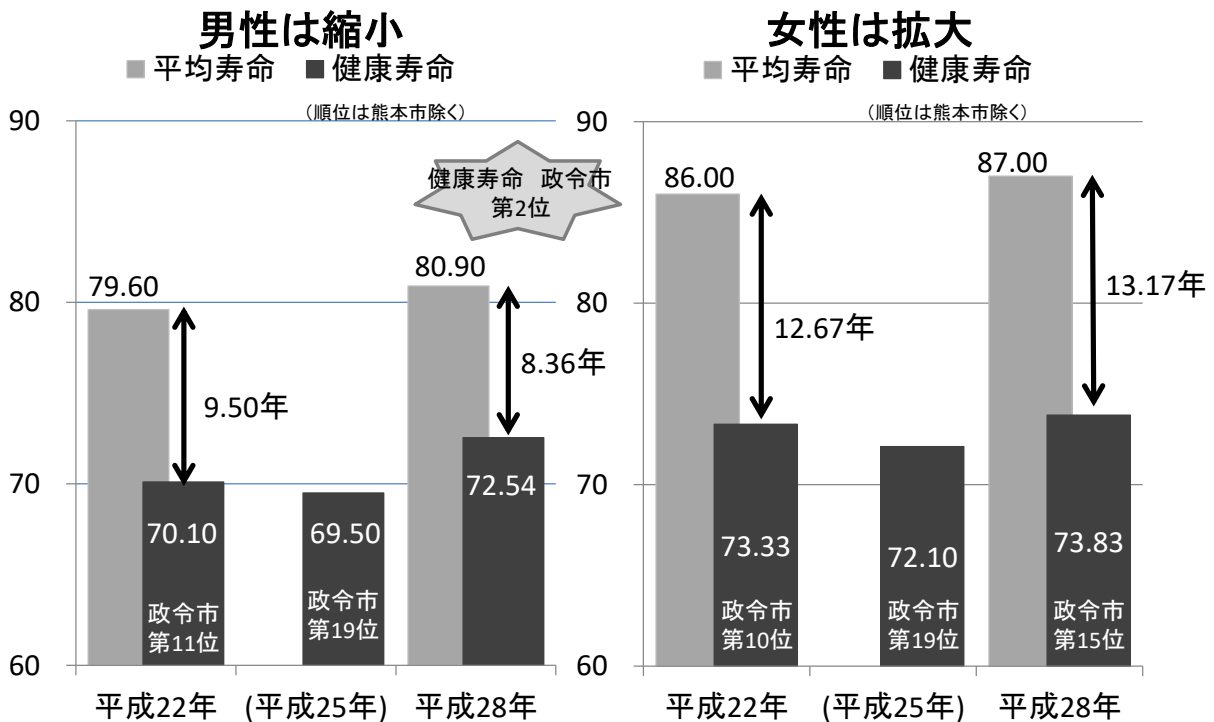


第 7 期神戸市介護保険事業計画
 最重点目標「健康寿命の延伸」に関する指標について

1. 最重点目標「健康寿命の延伸」

第 6 期介護保険事業計画（平成 27 年度～29 年度）及び第 7 期介護保険事業計画（平成 30 年度～令和 2 年度）において、「平成 37 年度（2025 年度）までに健康寿命と平均寿命の差を 2 年縮めること」を最重点目標として設定している。

2. 平均寿命と健康寿命の差

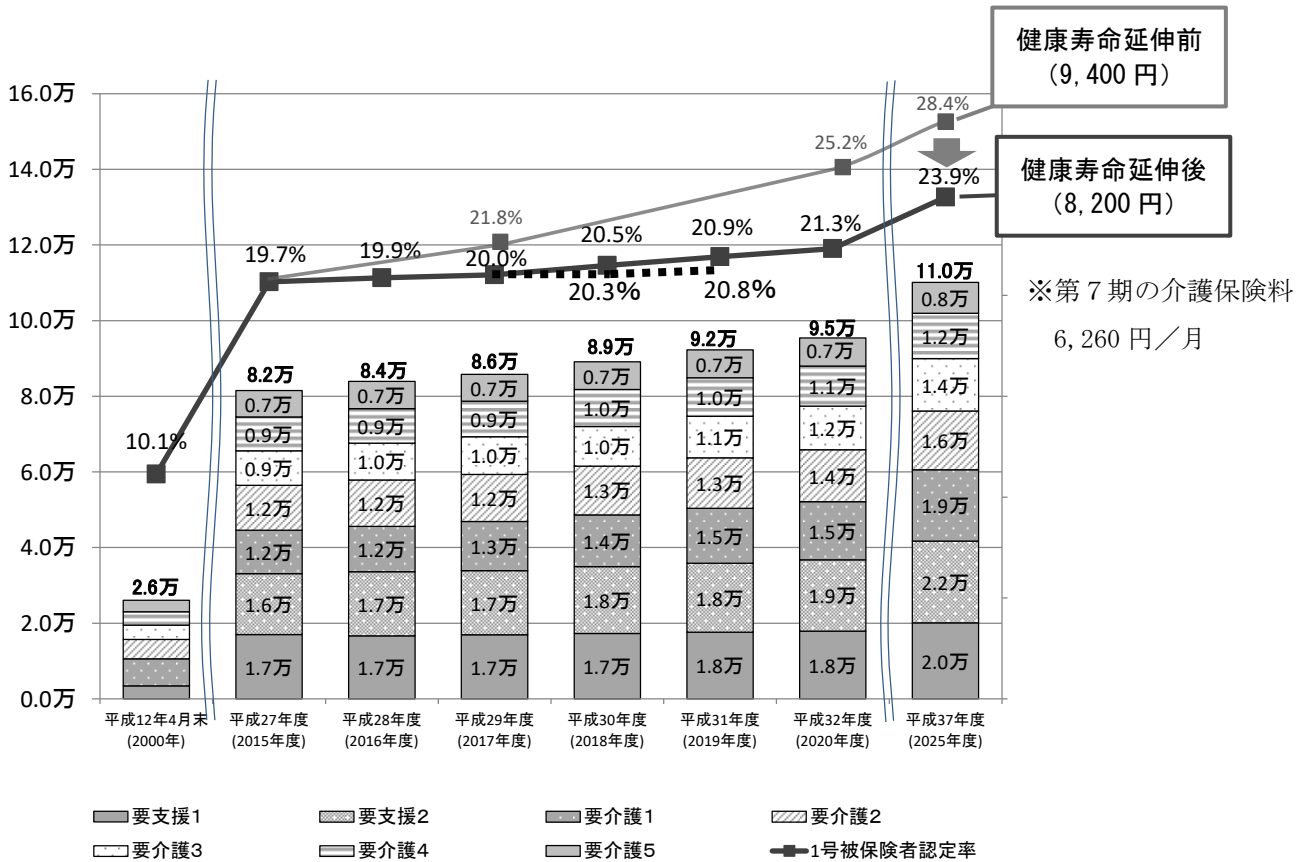


平均寿命と健康寿命の差について、直近のデータは、健康寿命が平成 28 年度、平均寿命が平成 27 年度となるため、正確な比較はできないが、男性は▲1.1 歳（9.5 歳→8.4 歳）縮まっている一方、女性は+0.5 歳（12.7 歳→13.2 歳）に広がっている。

※ 本市では、高齢者の実態を把握するため、要介護認定を受けていない 65 歳以上の方を対象とした一般高齢者実態調査（健康とくらしの調査）や、要介護認定を受けている 65 歳以上の方を対象とした在宅高齢者実態調査等を実施。

※ 平成 30 年度、若年者（20 歳から 65 歳未満）の方を対象に、くらし全般の状況及び健康課題の現状に関するアンケート調査を実施。

3. 要支援・要介護認定率、認定者数の推移



認定率、認定者数ともに、概ね計画値通り（健康寿命延伸後）に推移している。

○認定率・認定者数

	平成30年度		令和元年度	
	認定率	認定者数	認定率	認定者数
計画値	20.5%	89,091人	20.9%	92,292人
実績	20.3%	88,025人	20.8%	90,708人

※ 計画値、実績は9月末の値。